

DSO会長就任のご挨拶

このたび、新たにダイバーシティ・サポート・オフィス（DSO）の会長に就任しました森林研究・整備機構 理事の宇野です。当機構の役員の交代に伴い前任者から引き継ぐ形となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

DSOに参加されている各機関の皆様におかれましては、それぞれの組織においてダイバーシティの推進に係る様々な取組を進めていただいていることと存じます。事務局として皆様との連携を深めつつ、更なる取組の推進を図っていくことができればと思います。

私自身はこれまでに出向などを通じていろいろな行政機関で勤務を経験する機会があり、それぞれの組織で異なる文化があったりしたものの、かつては勤務形態にそれほど大きな違いを感じたことはありませんでした。

しかしながら、世の中で多様な生き方の幅が広がってきている中で、近年における東日本大震災やコロナウイルス感染症といった大きなインパクトが人々の働き方に多くの影響を与えたと感じております。

昨今においては、仕事に就こうとしている人が職場を選ぶ際の考え方も変化してきており、働き方改革や各種ハラスメント対策といったことに加え、勤務地を限定したり勤務時間の選択肢を広げたりといったことも求められるようになっており、いろいろな考え方を融合させながら、組織としてどのように対応していくかを考えていく必要があります。

我々の研究教育機関においても、いろいろな課題を解決していきながら、職場での更なる働きやすさの実現に向けて、DSOに参加されている皆様と一緒に頑張って取り組んでいくことができればと思いますので、よろしくお願いいたします。

ダイバーシティ・サポート・オフィス会長
国立研究開発法人 森林研究・整備機構
理事 宇野 聡夫



令和6年度男女共同参画週間

毎年6月23日からの1週間は、内閣府が主唱する「男女共同参画週間」です。内閣府が募集した「男女ともに自らの個性と能力を最大限に発揮できる社会を実現していくためのキャッチフレーズ」には、2,348点の応募があり、以下の3作品が選ばれています。

最優秀作品

だれもがどれも選べる社会に

(水津 幸恵さん 三重県)

優秀作品

**性別ではなく「自分」の色で
未来を描ける社会へ**

(森山 美彩さん 神奈川県)

男でしょ？女でしょ？

だからなんでしょう？

もうやめましょう。

(稲富 裕太郎さん 福岡県)

<https://www.gender.go.jp/public/week/catch.html>



ニュースレターへの記事を
ご寄稿ください！

ダイバーシティサポートオフィス
のご案内

「DSO Newsletter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして原則毎月最終週に発行しております。掲載を希望する記事がありましたら、数行の記事でも結構ですのでぜひお寄せください。

- ・シンポジウムやセミナー、講演会など、イベントのお知らせ
- ・最近行なわれたイベント報告、あるいは参加報告
- ・最近取組中のこと
- ・その他、お役立ちや関連情報

宛先: dso-secretary@ffpri.affrc.go.jp

参加機関内外への当Newsletterの紹介も歓迎いたします。バックナンバーはDSOホームページにてご覧いただけます。

ダイバーシティ・サポート・オフィス (DSO) は、平成19年度に始まり、男女共同参画などダイバーシティに関わる活動を連携して推進しています。参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行なっています。現在は21の研究教育機関がイコールパートナーシップで運営に参加する開かれたDSOとして活動しています。

*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所、情報通信研究機構 (加入順)